

(5) 通信表の見方

静岡市の小中学校では、前期の終わりと、後期(学年)の終わりに通信表を保護者にお渡ししています。通信表は、子どもの学校での学習や生活のあらわれをお知らせするものです。お子さんのがんばりを認めて、ほめてください。また、努力が必要なところはご家庭で助言を与えたり、励ましてください。

①各教科の評価について

テストの点数だけではなく、普段の学習状況について、各教科ごとに観点を定めて評価しています。

※観点の例

- ・意欲をもって学習に取り組んでいるか。
- ・考える力や表現する力は身に付いているか。
- ・正しい手順で安全に作業を進めているか。
- ・学習に必要な知識を身に付けているか。 など

これらの観点ごとに
評価します。

②各観点の評価

各教科ごとに定めている各観点ごとの「満足できる学習のあらわれ」と比べて、お子さんの学習状況を次のように3段階で評価します。

通信表の記号 ※表示の仕方は学校によって違います。

A など … 十分満足できる

B など … おおむね満足できる

C など … 努力を必要とする

目標を達成できればだれでもAをとれるので、子どもたちの意欲化につながります。

③各教科の評定

各教科ごと、観点の評価をまとめて、次のように評定を出します。

※表示の仕方は学校によって違います。

小学校の各教科の評定

3 など … 十分満足できる

2 など … おおむね満足できる

1 など … 努力を必要とする

中学校の各教科の評定

5…十分満足できる・特に高い学力を示す

4…十分満足できる

3…おおむね満足できる

2…努力を必要とする

1…いっそうの努力を必要とする

④行動のあらわれ

お子さんの学校での行動のあらわれのうち、特によいあらわれについて学校ごとの方法で表示しています。

例 A・◎など…十分満足できる

B・○など…おおむね満足できる

C・無印など…努力を必要とする